

今号の主な記事

- ◇平成18年度予算案まとまる...2面
◇ごみ等の処理手数料改定について...2面
◇固定資産縦覧帳簿の縦覧...3面
◇人事行政の運営状況を公表...4面
◇「西宮さくら祭」イベント参加者募集...5面

厳しさを乗り越え 「愛と希望のまちづくり」を

山田 知市長 平成18年度行政方針を表明



行政方針を述べる山田市長

平成18年度のまちづくりの考え方

- ◇文化の美しい風が吹くまちづくり
◇環境学習を通じた持続可能なまちづくり
◇住民満足度の高い電子自治体
◇安心して、心豊かに住みたい、住み続けたい「西宮」
◇市民の安全・安心の確保
◇コンプライアンス(法令遵守)の体制整備
◇子育て支援

山田知市長は、3月定例市議会の初日に、平成18年度行政方針を表明、「厳しい財政状況が続くなかにも、ピンチをチャンスととらえ、今やらないと後で後悔することは必ずやるといふ信念をもって、愛と希望のまちづくり」に全力をあげて取り組んでまいります」と述べました。

市民と手を携えて進めるまちづくり
(仮称)市民参画条例」の策定に向けた取り組み
「新女性プラン」の全面改訂
安心して暮らせる心かようまちづくり
「にしのみや安心eネット」で、防犯・防災情報を携帯電話等に発信
文化をはぐくみ人がふれあうまちづくり
市民が企画・実施する公募型文化イベントの実施

持続可能な安全で快適なまちづくり
「甲子園浜生物保護地区」等の自然環境の保全
産業が栄え地域がにぎわうまちづくり
「西宮市地域ポータルサイト」の開設
公共サービスの充実したまちづくり
道路管理情報の発信などのIT化

まちづくりの6つの視点

- 参画と協働～市民とともに
行財政改善～財源不足解消
行政経営改革～行政の構造改革

本紙7面、10面で、平成18年度西宮市行政方針・教育委員会行政方針の全文を紹介しています



尾崎八郎教育委員長

教育委員会行政方針

5つの柱で西宮教育を推進

- ◇人間尊重教育
◇個を育てる学校教育
◇家庭・地域と共に子どもを育てる教育
◇学習活動の盛んなまちづくり
◇教育環境の整備